



かすがい 市議会 だより



第86号

2015年11月
(年5回発行予定)

もくじ

- ・特別会計決算など……………2
- ・一般議案など……………3
- ・一般質問……………4

三ツ又ふれあい公園

八田川と生地川が合流する地点に、三ツ又ふれあい公園があります。また、県営朝宮公園と落合公園をつなぐふれあい緑道の中に位置し、緑道には埴輪が展示されています。

平成27年 第4回定例会 (9月7日～9月29日)

今定例会には、決算13件、補正予算案5件、条例案7件、一般議案5件、人事案件1件、議員提出議案4件が提出され、それぞれ認定・可決・了承されました。また、請願2件が採択されました。

9月24日、25日には、15人の議員が一般質問を行い、市の考えをいただきました。

平成26年度 一般会計決算

◆一般会計歳入歳出決算 【認定：賛成多数】

一般会計の歳入は956億493万1,790円で前年度比5億7,950万4,740円0.6%の増加。歳出は928億4,045万6,064円で前年度比9億8,384万1,658円1.1%の増加となっています。実質収支は25億5,529万3,766円の黒字となっています。

【歳入】個人市民税は3年連続増収の前年度比1.1%増の185億4,485万1,905円となり、法人市民税は企業収益の改善等から前年度比7.5%増の34億7,521万7,150円となりました。固定資産税は前年度比2.9%増の202億479万9,269円となり、事業所税、都市計画税等を合わせた市税全体では、前年度比2.3%増の502億2,463万2,663円となりました。

【歳出】総合保健医療センター、東部調理場を新たに開設し、JR春日井駅自由通路等整備や一般廃棄物最終処分場、新藤山台小学校新設整備など大型プロジェクト事業の推進を図りました。また、「春日井ナンバー」の普及促進や産業振興アクションプランの推進などの「地域の活性化」のための施策を実施しました。

○総務費 社会保障・税番号制度対応基幹系住民情報システム改修、高蔵寺ニュータウン総合的なまち

づくり基礎調査、海外都市交流調査、春日井ナンバー普及促進、かすがいシティバス運行など

○民生費 子ども医療費をはじめとする医療福祉費、障がい福祉サービス、老人施設の整備補助、児童手当、私立保育園への保育実施委託、生活保護費など

○衛生費 予防接種、健康診査、母子保健等の保健予防事業、住宅用太陽光発電システム設置費補助などの地球温暖化対策、一般廃棄物最終処分場整備など

○商工費 かすがいビジネスフォーラム事業、サポテンブランド構築事業、プレミアム付商品券など

○土木費 幹線道路、市道・側溝、交差点改良、橋りょう耐震補強工事、雨水調整池、高座線整備、JR春日井駅橋上駅舎化工事など

○消防費 デジタル消防救急無線システム整備、高機能消防指令システム整備など

○教育費 小学生男鹿市交流事業、少人数指導支援対策、保護者と学校のかげはし事業、学校グラウンド芝生化、食物アレルギー対応給食など

平成26年度 特別会計決算(10件)

実質収支で2億6,761万9,722円、単年度収支では6億9,835万6,712円の黒字となりました。これは、国民健康保険事業特別会計の実質収支が前年度の赤字から黒字に転換した事によるものです。当面見込まれる赤字増加分の解消を前提として講じられた保険税率の改定と一般会計繰入金額の増額による財政健全化策が講じられ、当年度の決算において累積赤字を解消することとなりました。

- ◆公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算
【認定：全会一致】
- ◆国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
【認定：全会一致】
- ◆後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
【認定：賛成多数】
- ◆介護保険事業特別会計歳入歳出決算【認定：全会一致】
- ◆介護サービス事業特別会計歳入歳出決算
【認定：全会一致】
- ◆民家防音事業特別会計歳入歳出決算【認定：全会一致】
- ◆潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算
【認定：賛成多数】
- ◆松河戸土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
【認定：全会一致】
- ◆勝川駅周辺総合整備事業特別会計歳入歳出決算
【認定：賛成多数】
- ◆公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
【認定：賛成多数】

平成26年度 企業会計決算(2件)

- ◆春日井市民病院事業会計決算【認定：賛成多数】
年間患者数は増加しましたが26億2,327万6,700円の純損失となり、5年ぶりの赤字決算。これは、地方公営企業会計制度の見直しに対応した事で、退職給付引当金等が計上義務化され、期末計上不足額27億7,933万1,247円を特別損失として一括計上したためです。なお、経常収支では5年連続の黒字となっています。
- ◆水道事業会計決算【認定：賛成多数】
水道料金の引き下げがされましたが、4年連続の黒字決算。5億3,090万3,868円の黒字でした。これは、平成26年度から適用することとなった地方公営企業会計制度の見直しに対応した事により、長期前受金戻入8億1,004万2,117円を営業外収益として計上したためです。

平成27年度 補正予算案(5件)

- ◆一般会計補正予算【原案可決：賛成多数】
歳入歳出の各合計は各17億8,680万4,000円です。
【歳入】主に繰越金12億80万4,000円などです。
【歳出】総務費は財政調整基金積立金など合計13億2,217万4,000円。民生費は福祉の里グラウンドゴルフ場等再整備など合計2億3,998万3,000円。土木費は市道・側溝整備等など合計1億6,200万円。教育費は坂下公民館太陽光発電設備設置工事など合計6,264万7,000円です。
- ◆国民健康保険事業特別会計補正予算【原案可決：全会一致】
過年度療養給付費国庫負担金等返還金2億5,441万2,000円を補正するものです。
- ◆後期高齢者医療事業特別会計補正予算【原案可決：全会一致】
後期高齢者医療広域連合納付金8,148万5,000円を補正するものです。
- ◆介護保険事業特別会計補正予算【原案可決：全会一致】
介護給付費準備基金積立金5,898万3,000円、過年度介護給付費国庫負担金等返還金4,070万円、合計9,968万3,000円を補正するものです。
- ◆介護サービス事業特別会計補正予算【原案可決：全会一致】
サービス事業費751万8,000円を補正するものです。

条例案(7件)

- ◆情報公開条例の一部を改正する条例【原案可決：全会一致】
独立行政法人通則法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。
- ◆個人情報保護条例の一部を改正する条例【原案可決：賛成多数】
1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の制定に伴い、次のとおり規定を整備するものです。①個人番号に関する用語の定義を設けるもの、②市が保有し組織的に利用する特定個人情報の目的外利用を原則禁止するもの、③保有特定個人情報の開示、訂正及び利用停止請求について、法定代理人のほか、任意代理人による請求を認めるもの、④情報提供等記録について規定を整備するもの。
2 独立行政法人通則法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

◆職員再任用条例の一部を改正する条例

【原案可決：全会一致】

被用者年金制度の一元化等を図るための、地方公務員等共済組合法及び厚生年金保険法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

◆職員退職手当支給条例の一部を改正する条例

【原案可決：全会一致】

被用者年金制度一元化法における地方公務員等共済組合法と、独立行政法人通則法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

◆手数料条例の一部を改正する条例

【原案可決：賛成多数】

番号法の制定に伴い、次のとおり規定を整備するものです。①通知カードの再交付に係る手数料を1件500円とするもの、②個人番号カードの再交付に係る手数料を1件800円とするもの、③住民基本台帳カードの交付及び再交付に係る手数料を廃止するもの。

◆附属機関設置条例の一部を改正する条例

【原案可決：全会一致】

生活保護受給者等の就労支援のために実施する一体的就労支援事業の運営に係る附属機関として、新たに春日井市一体的就労支援事業運営協議会を設置するものです。

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【原案可決：全会一致】

一体的就労支援事業運営協議会委員の報酬を日額7,200円とするものです。

■一般議案(5件)

◆クリーンセンター第2工場中央監視制御設備更新工事の請負契約

【原案可決：全会一致】

工事名 クリーンセンター第2工場中央監視制御設備更新工事
契約金額 4億3,740万円
契約の相手方 JFEエンジニアリング株式会社
名古屋支店
工事内容 中央監視制御設備一式

◆学習機等の取得

【原案可決：全会一致】

物品内容 学習机(あいち認証材使用)2,014脚
及び椅子(あいち認証材使用)1,931脚
取得価格 2,563万6,629円
契約の相手方 有限会社カジウラビジネス

◆平成26年度春日井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分

【原案可決：全会一致】

地方公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度春日井市水道事業会計未処分剰余金170億9,083万8,115円の全額を資本金に組み入れるものです。

◆愛日地方教育事務協議会規約の変更

【原案可決：全会一致】

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の改正により、愛日地方教育事務協議会規約の一部を変更するものです。

◆平和都市宣言

【原案可決：全会一致】

全文は次のとおりです。

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

この願いに反し、核兵器の保有は、人類の生存に深刻な脅威を与えています。

わが国は、世界唯一の核被爆国として、その被害の恐ろしさ、被害者の苦しみを世界に向けて訴え、核兵器の完全廃絶に積極的な役割を果たさなければなりません。

戦後70年に当たり、春日井市は、国是である非核三原則が堅持されることを訴えるとともに、恒久平和と戦争のない社会の実現を願い、ここに「平和都市」を宣言します。

■請願審議(2件)

2件の請願が提出され、委員会に付託し審査しました。その後、本会議で委員長の審査結果報告があり、採決の結果は次のとおりです。

◆定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度拡充を求める請願書

【採択】

◆私立高校に子どもを通わせる保護者に対する授業料助成金の拡充を求める請願書

【採択】

■人事案件(1件)

任期満了に伴い、人権擁護委員に加藤太氏の推薦を了承しました。

■議員提出議案(4件)

◆春日井市議会会議規則の一部を改正する規則

【原案可決：全会一致】

議員が出産を行う場合の、議会の欠席の取り扱いについて、規定を整備するものです。

意見書3件を議員提案し、原案のとおり可決した後、関係機関へ提出しました。

◆定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

【原案可決：全会一致】

◆愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

【原案可決：全会一致】

◆国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

【原案可決：全会一致】

一般質問

市政全般にわたる問題について質問します

今回の定例会では、15人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、31項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)



道風くん

1 小野町2丁目 ショーワ名古屋事業所跡地について

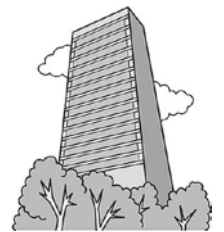
質問者 長谷 和哉

質問 ショーワ跡地の民間による大型開発計画に関する市の対応はどのようになっているのか。開発計画に伴う生活環境の諸課題について、どのような手順・体制で実行するのか。種々の諸課題の中で、特に土壌汚染に関する進捗状況と松河戸土地区画整理事業・高層マンションによる児童増加に対して小野小学校の受入能力を超える懸念にどう対応していくのかを問う。

その他の質問事項 • 介護報酬不正請求防止について

担当 建築指導課・環境保全課・教育総務課

【答弁】対応は、事業者に対し事業計画書を市に提出することと関係住民に対する説明を義務付けています。手順・体制は、関係各課で組織する開発行為等連絡協議会により情報や課題を共有し、事業者に対し必要な申し入れを行います。現在、事業者は汚染土壌除去を完了し、地下水調査の予定です。小野小学校の児童数については、引き続き状況の推移を注視することとし、児童数の動向を見極めた上で、具体的な対応を検討していきます。



2 中核市への移行について

質問者 あさの 登

質問 地方自治法の改正により、本年4月に「特例市」が廃止され「中核市」(人口20万人以上)に一本化された。中核市の指定を受けると「保健所の設置」を始め各種権限が愛知県から移譲される。人口31万人の本市は中核市の資格があり、1日も早い中核市への移行が望ましい。①中核市移行への検討状況及び移行の目標時期②保健所移管に関しての検討状況をそれぞれ問う。

その他の質問事項 • 本市の中期財政計画について

担当 総務課

【答弁】本市が加入する「全国施行時特例市市長会」において設置された「中核市に関する研究会」の構成員として、中核市への移行に関する諸課題を共同で調査研究し、会員相互で情報共有を図っているところです。

本市の中核市への移行については、保健所の設置を含め、基礎自治体としての権能を高めるとともに、住民自治の進展を図ることを第一と考え、引き続き情報収集を行い、今後の方向性について検討していきます。



3 公共施設へのW i - F i サービス導入について

質問者 いしとび 厚治

質問 全国の公共施設でW i - F i サービスを提供する自治体が増えています。W i - F i 設置の必要性を3点述べます。①インフラ整備による住民サービス向上の面から、②防災の面から、③高齢者福祉の面からです。本市においての現状と、今後市民サービスの一環として、W i - F i サービスを庁舎や図書館などの公共施設で導入することについて伺います。

その他の質問事項 • ICT教育について

担当 情報システム課

【答弁】現状本市では、公共施設でのW i - F i サービスは実施していませんが、公共施設でW i - F i サービスを提供することは、災害時の情報発信の観点からも有効であると考えられるので、来年度からの導入に向けて検討しているところです。



4 乳がん・子宮がん検診について

質問者 伊藤 あんな

質問 近年女性特有がんの乳がん・子宮がん患者が著しく増加しているが検診受診率は上がり乳がん検診にいたっては国の平均受診率より下回っている。また近年は若年層のがんが増加しており問題となっているなか、市として受診率向上に向けどのような取組をされているか問う。

担当 健康増進課・学校教育課

【答弁】受診率向上の取組としては、個別受診券の発送を始め、保健師によるがん検診未受診者への訪問指導や、乳がん自己触診法を普及するための出張教室において受診啓発を行っています。特に子宮がん検診では、医療機関の協力のもと、11月から2月までの日曜日のうち12日間で日曜検診を実施する予定です。中学校では、健康に必要な知識を様々な指導しており、子宮頸がんについても啓発していきます。



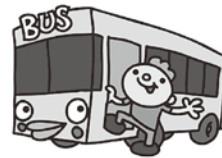
5 「(仮称)高蔵寺リ・ニュータウン計画」における高蔵寺駅周辺の位置づけについて

質問者 末永 けい

質問 H27年度市政方針で、高蔵寺駅周辺のあり方を含めた「(仮称)高蔵寺リ・ニュータウン計画」を策定するとしている。①高蔵寺駅周辺はどのような位置づけか。②鉄道会社などの公共交通機関、高蔵寺駅周辺の商店街や商業施設と連携することや、通勤客をはじめとする駅利用者や駅周辺住民の皆さまのご意見で要望を反映させる必要があるが、進め方を問う。

担当 ニュータウン創生課

【答弁】①高蔵寺駅周辺は、小牧市、瀬戸市、名古屋市志段味との交通結節点のため、鉄道やバスなどの都市交流拠点としての充実や賑わいの創出が必要と考えています。こうしたことから、策定中の計画において、先導的なプロジェクトと位置付けて検討しています。



②駅周辺の賑わいの創出は、計画に位置づける予定で進めていますが、既に地元住民や大学教授などから御意見を聞きながら検討しています。

その他の質問事項 •市民サービス向上にむけた予算編成システムの再構築について

6 マイナンバーについて

質問者 小原 はじめ

質問 ①来年の1月よりマイナンバーカードの交付が始まる。原則として本人が窓口に出向き本人確認を行う必要があり日中働いている方などへの対応が必要になってくるが、本市の対応について問う②標的型メールや社外への持ち出しなどによる個人情報流出問題が相次ぎ、マイナンバーへのセキュリティ対策に不安な声があるが、本市のセキュリティ対策について問う。

担当 市民課・情報システム課

【答弁】①市民課と4出張所で事前予約によるカード交付を行います。また、市役所本庁舎では、市民課の水曜時間外窓口と日曜日役所開設日にあわせ、臨時窓口を開設します。②住民情報を取り扱うシステムは、インターネットと接続されておらず、USBメモリ等の使用も制限しているため外部へ情報が漏れいすことはありません。また、職員には標的型メールによる攻撃を想定した訓練や情報セキュリティ研修を実施しています。



その他の質問事項 •キャリア教育について

7 消防団の充実強化について

質問者 田口 よしこ

質問 全国的に消防団員の高齢化、少子化による団員数の減少があり、若い世代に消防団の加入につながる取組みとして、消防庁は消防団に所属する大学生等に対する就職活動支援の一環として、各市町村が取組めるよう学生消防団活動認証制度実施要綱を定めましたが、市として学生消防団の入団状況と認証制度の導入、高校生の消防活動への理解の促進について問う。

担当 消防総務課

【答弁】学生消防団員数は、平成27年9月1日現在、大学生が2名、専門学校生が2名です。現在、学生による機能別消防団の創設の検討を行っているところであり、消防団活動認証制度の導入についても合わせて検討していきます。高校生に対しても、消防防災に関わる人材として期待するところですので、消防団を含めた消防活動への理解を図っていきます。



その他の質問事項 •高齢者の移動支援について

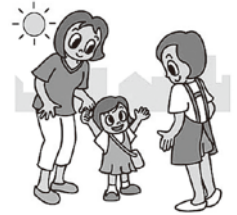
8 保育需要への対応について

質問者 村上 しんじろう

質問 新かすがいっ子未来プランでは、増加する保育需要への対策が示されているが、プラン策定後、大型を含むマンション建設が進む地域が散見され、環境が大きく変化している。こうした環境変化への対応も含め、地域型保育事業などの保育所確保および賃金等の処遇改善を含めた保育士確保に向けた取り組みの進捗状況について、また今後の取り組みについて問う。

担当 保育課

【答弁】保育所確保については、私立幼稚園等に認定こども園や小規模保育事業の参入について働きかけを行っているところであり、今後、意向確認をしながら支援してまいります。保育士の確保については、現在、臨時保育士の賃金等の処遇改善に向け、引き上げを検討しているところであり、今後の保育需要の増加に対応できるよう、先の保育事業への参入状況に加え、私立保育園の定員拡大の状況を見極めながら、臨時保育士の確保と合わせて、正規保育士を採用してまいります。



9 高齢者の住まいについて

質問者 佐々木 圭祐

質問 単身やご夫婦のみの高齢者世帯が増加し、高齢者のニーズが介護も含めて多様化する中、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、市として市内に住まわれている高齢者の方々の現状について、本市において公設のサービス付高齢者住宅の設置及び取組の考え方と現状について、本市において公設民営でのサービス付高齢者住宅の考えを問う。

担当 高齢福祉課

【答弁】本市の一人暮らし高齢者世帯は、8,074世帯、高齢者夫婦のみ世帯は、14,852世帯です。民間が設置・運営するサービス付高齢者住宅5か所141人定員は、入居状況も順調であり、今後も民間事業者による普及を促します。公設民営のサービス付高齢者住宅は、現時点では考えておりませんが、民間整備のサービス付高齢者住宅も含め、施設・居住系サービスについて中長期的な視点をもって計画的に取り組みます。



10 地方創生総合戦略推進の取組みについて

質問者 石原 めいこ

質問 国では昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、本市としても地方創生を掲げ生き生きと暮らせるまちづくり、活気あふれるまちづくりに全力で取り組んでいるところである。そこで①人口ビジョンと課題②総合戦略の推進体制③総合戦略の基本的な考え方について問う。また「雇用の創出」「子育て支援」を柱とする考え方についてのご所見を伺う。

担当 企画政策課

【答弁】①本市の人口は2020年まで増加し、その後緩やかに減少する見込みです。市民サービスへの影響を整理するほか、生産年齢人口の減少や社会保障費の増大等の課題に対応します。②各分野の既存の会議や関係機関等の幅広い意見を反映して推進します。③人口ビジョンを踏まえ、人口減少を見据えた効果的な施策を示します。また、雇用の創出や子育て支援により、出生率の向上や定住・転入の促進につなげ、将来に渡り活力あるまちづくりを推進します。



11 イノシシ対策について

質問者 伊藤 建治

質問 市内でイノシシ被害が激増している。①イノシシ被害や目撃情報の詳細。②捕獲頭数の推移。③捕獲檻や電気柵など実施している対策の詳細。④イノシシ被害が拡大すれば猟友会だけでは対応が困難になると予想される。2012年に全国展開された「わな特区」は、猟友会の後継者不足を補う地域ぐるみ捕獲の仕組み。市でも取り組むべきではないか。それぞれ問う。

担当 農政課

【答弁】①農作物被害のほか、道を歩いていた、学校のグラウンドの近くにいたなどの目撃情報が入っています。②平成25年度9頭、平成26年度18頭、本年度は既に30頭を捕獲しました。③廻間町、細野町及び外之原町に侵入防止柵を設置し、捕獲檻をこれまでの5基に加えて3基設置しました。④「わな特区」は、地域の人達が猟友会と協力しながら体制を整えた上で制度を活用することが望ましいため、講習会の開催などについて検討してまいります。



その他の質問事項

- 亜炭鉱対策について
- リニア中央新幹線対策について
- 保育行政について
- 不登校対策について
- 堀ノ内北の市道の交通安全対策について

12 旧藤山台東小学校施設の整備について

質問者 加藤 たかあき

質問 ニュータウンと周辺地域の活性化に向け、学校跡地の活用に期待が高まる中、東施設に児童館・コミュニティカフェなどの設置や東部市民センターの図書室を縮小し、新たに図書室を設ける決定がされました。図書の充実と時間延長など利便性の向上を期待する一方、遠くなるなど不便を感じる方もみえます。用途決定した経緯と考えについて問う。

担当 ニュータウン創生課

【答弁】施設の活用は、藤山台中学校区旧小学校施設活用検討懇談会で計3回、延べ56名の傍聴者の中、議論し、4月に市に提案されました。これを受けて市は、基本方針（案）を策定し、6月の総務委員会で報告後、地域への説明会の開催や広報紙等により周知しています。導入する施設用途

は、まなびと交流の施設の核となる図書室、子どもが健やかに育つまちづくりを推進するための児童館などとしています。



13 無料のごみ出しアプリ導入について

質問者 宮地 ゆたか

質問 春日井市版のアプリを作成し、無料でダウンロードできるようにする。資源・ごみの分別や、いつ何を出したらいいかわかり、お知らせが来るので出し忘れもない。ごみを出そうという意識はあるが分別がうまくいかない、曜日を間違えるなど出し方で困っている、そのような人にも便利です。名古屋市、豊田市がこの7月から導入しています。導入する考えを問う。

担当 ごみ減量推進課

【答弁】名古屋市、豊田市で導入されたごみ分別アプリは、若い世代や転入された方にごみの排出ルールなど周知・啓発を目的に、資源・ごみの分別区分やカレンダー機能などが無料で市民に提供されています。

本市では、ごみの分別などは、環境カレンダー、資源・ごみの出し方便利帳、品目別一覧やホームページで周知・啓発していますが、今後、ごみ分別アプリには様々な種類があるため、機能・開発費・維持費・他市の導入事例などを調査研究していきます。



その他の質問事項 • 死亡届用紙の改善について • 高齢者が安心して暮らせる地域づくりについて

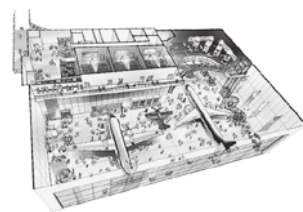
14 航空機展示施設の受け入れ拠点について

質問者 原田 祐治

質問 愛知県が名古屋空港に隣接する部分に計画している航空機の展示施設について。ここに旧日本軍の零戦を展示し、イベントの時などに実際に飛ばしたいと、大村知事が言っているという情報を聞いた。もし飛ばすことになれば春日井市の上空を飛ぶことになる。また、戦争の美化に繋がる恐れもある。従来の空港機能を逸脱する飛行には反対すべきと考えるが、見解を問う。

担当 企画政策課

【答弁】愛知県では、県営名古屋空港の航空機見学者の受け入れ拠点施設を整備し、平成29年度中のオープンを予定していると聞いていますが、愛知県に確認したところ、展示機体の飛行についての計画はないとのこと。また、今後、飛行計画が検討されることがあった場合には、状況に応じて対応を考えていきます。



その他の質問事項 • 選挙のお知らせハガキについて • サンフロッグ春日井のトレーニング室利用料について

15 藤山台中学校区旧小学校施設の活用について

質問者 内田 謙

質問 来年4月に新藤山台小学校の開校に伴い、西藤山台小学校は西施設として活用されます。7月4日におこなわれた近隣町内会に対する説明会で、出席者から「避難所機能を存続してほしい」とか「地域のコミュニティのためのスペースの確保」等の要望が出された。こういう声をしっかり受けとめ、計画に反映させるべきと考えますが、見解を問う。

担当 ニュータウン創生課

【答弁】統合後の西藤山台小学校施設の活用は、6月に策定した「藤山台中学校区旧小学校施設の活用のための基本方針」に基づき、民間活用による生活利便施設の整備について調査・検討を進めています。基本方針では民間による整備にあたり、地域住民のニーズを踏まえ、必要に応じた公的サービスのための空間の確保について検討することとしています。



その他の質問事項 • 高森台における物流倉庫建設について

平成27年第5回定例会予定

- ▽11月27日(金) 10:00～ 本会議（提案理由説明）
- ▽12月1日(火) 10:00～ 本会議（質疑、委員会付託）
- ▽12月3日(木) 9:00～ 文教経済委員会
- ▽12月4日(金) 9:00～ 厚生委員会
- ▽12月7日(月) 9:00～ 建設委員会
- ▽12月8日(火) 9:00～ 総務委員会

- ▽12月10日(木) 10:00～ 本会議（一般質問）
 - ▽12月11日(金) 10:00～ 本会議（一般質問）
 - ▽12月15日(火) 10:00～ 本会議（採決）
- ※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。
- 問い合わせ 議事課（☎85-6492）

傍聴のお知らせ

市議会の本会議や委員会は傍聴することができます。

平成26年は、本会議には延べ185人、委員会には延べ57人の方に傍聴にお越しただいております。皆さんもぜひ、議会の傍聴にお越しください。

また、本会議の開会中は市役所1階市民ホールに設置したテレビで、本会議の様子をご覧いただけます。

【本会議を傍聴される方】

本会議は通常午前10時に開会します。傍聴を希望される方は市役所5階の議場傍聴席入口にお越しください。定員は88人で、うち車いす席は6席です。

【委員会を傍聴される方】

常任委員会は通常午前9時に開会します。当日の午前8時30分から午前8時45分までに市役所3階議会事務局にお越しください。定員は5人で定員を超えた場合は抽選により決定します。

問い合わせ 議事課（☎85-6492）



道風くん

委員会開催状況

◆文教経済委員会（8月18日）

報告事項

- 1 坂下出張所整備について
- 2 株式会社ホテルプラザ勝川の経営状況について

◆厚生委員会（8月19日）

報告事項

- 1 福祉の里グラウンドゴルフ場等再整備について
- 2 障がい者福祉施設の整備について
- 3 障がい者を支援する事業の見直しについて
- 4 幼稚園保育料の改定について

◆建設委員会（8月20日）

協議事項

- 1 尾張都市計画事業松河戸土地区画整理事業の（第7回）事業計画の変更について

報告事項

- 1 下水道事業受益者負担金について

◆総務委員会（8月21日）

協議事項

- 1 公共交通整備に係る要望活動について

報告事項

- 1 藤山台小学校（旧藤山台東小学校）施設等の整備について
- 2 ふるさと納税促進事業について

◆文教経済委員会（9月11日）付託議案6件、請願2件

◆厚生委員会（9月14日）付託議案15件

◆建設委員会（9月15日）付託議案7件

◆総務委員会（9月16日）付託議案7件



編集後記

社会情勢は依然厳しい状況にあり、各自治体に及ぼす影響も大変大きいものと思われまます。第4回市議会定例会では、平成26年度の一般会計決算や議案について、各事業の進捗状況や成果を審査し、各会計の予算執行を認定しました。また、15人の議員が市政の課題などを取り上げ一般質問を行いました。今後も、議会の立場で市政に対し日々取り組んでまいります。

今年は、全国各地で台風などの影響から前線が刺激され、各所で豪雨による災害が発生しております。

被災された方々に心からお見舞い申し上げます。「災害に備える」ことが重要と感じるところです。

編集委員一同